

第43回高齢者排泄ケア講習会

日 時：平成 27 年 6 月 13 日(土) 14:50 ~ 17:00

場 所：福岡国際会議場 中会議室 413 + 414

〒812-0032 福岡市博多区石城町 2-1 次ページの地図をご覧下さい

参加費：1,000 円 募集定員：150 名 Field : C

【申込方法】

必要事項 所属施設名、所属部署・住所（施設に所属してなければご自宅の住所で結構です） 氏名（ふりがな） 電話番号 「第 43 回講習会受講希望」と明記のうえ、ハガキもしくは FAX にて下記事務局までお申ください。申込締切は平成 27 年 6 月 4 日(木)です(当日消印有効)。6 月 9 日(火)までに先着 150 名様へ入場券を送付します。入場券がお手元に届かない場合はお申込みが受け付けられておりませんので、下記事務局までご連絡ください。

入場券がない場合は受講できないことがあります。当日の申込は参加者が多い場合には受けできませんのでご了承ください。また、当委員会ホームページ (<http://fukuokahaisetsu-net.org/>) でも申込を受け付けておりますので、ぜひご覧ください。締切日以降は、お電話にて直接お問合せください。締切日前でも定員になり次第、締め切らせていただきます。

お申込によりご提供いただく個人情報は、講習会出欠および今後の活動のご案内以外の目的で使用されることはありません。

Field A : 排尿管理 / Field B : 排便管理 / Field C : 感染対策 / Field D : その他 (スキンケア・オムツはずし・認知症・介護・保険他)

詳細はホームページ「排泄ケア認定制度のご案内」をご参照ください。

テーマ：感染対策

製品紹介「過活動膀胱治療薬 ステーブラ OD 錠 0.1mg」(小野薬品工業株式会社)

開会の挨拶：宮崎 良春 先生（特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会 理事長）

座長：関 成人 先生（公立学校共済組合九州中央病院泌尿器科 部長）

講演：『 カテーテル関連尿路感染予防策と 排泄環境の感染対策について 』

講師：品川 智子 先生（原三信病院 感染管理推進室 看護科長 感染管理認定看護師）

～講師からのコメント～ カテーテル関連尿路感染症（CAUTI）は、最も発生頻度の高い医療関連感染症として知られており、その防止策として様々な介入が提唱されています。カテーテル留置の必要性のアセスメント、挿入時の清潔操作、クローズドシステムの使用、チューブの屈曲防止など、これらの対策はすでに標準的な感染防止策として定着しつつあります。一方で、排泄環境を介した耐性菌の伝播や交差感染の防止も重要な感染対策のひとつと言えます。CAUTI 予防と同時に尿器類の処理方法やトイレ・汚物処理室などの環境対策についてお話ししたいと思います。

講演：『 高齢者の排尿障害と尿路性器感染症 ～致命的になる感染症を防ぐために意識すべきこと 』

講師：高橋 康一 先生（社会医療法人財団池友会福岡新水巻病院泌尿器科 部長）

～講師からのコメント～ 尿路感染症は若年女性でも膀胱炎や腎盂腎炎として多く目にします。適切な抗菌薬治療で完治することがほとんどですが、一方高齢者に生じる尿路性器感染症はひとすじなわでは行かないことがあります。それは高齢者では、種々の程度で尿路に基礎疾患があつたり、周囲の人間だけでなく、本人にさえも意識されない排尿障害を有することが多いからです。重症尿路性器感染症にはどのようなものがあるのか、排尿障害がそれとどのように関係するのか、そこまで進行させないために、どのような視点で看護すべきかなどを考えたいと思います。

閉会の挨拶：武井 実根雄 先生（特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会 事務局長）

共催：特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会、小野薬品工業株式会社
後援(予定)：福岡市泌尿器科医会、福岡市医師会、福岡県看護協会

NPO 法人 福岡高齢者排泄改善委員会 事務局（月曜～金曜 9:00～17:00 土・日・祝日 休）

〒812-0033 福岡市博多区大博町 1-8 TEL : 092-282-5910 FAX : 092-282-5812

この講習会に関するお電話でのお問合せは 6 月 12 日(金) 17:00 までとさせていただきます

交通のごあんない Access & Area Map



車・バス・地下鉄利用

By Car, Bus or Subway

